

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		情報モラル教育推進事業		課名	学校教育課	事業No.	280
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
	法令・例規等		学習指導要領				
事業目的		対象	児童生徒、教職員、保護者				
		意図	情報ネットワークについて、有効性と危険性を正しく理解し、適正に活用できるようにする。				

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
	・小中学校における児童生徒、教職員、保護者等を対象にしたネットトラブル学習など、インターネットの有効性や危険性を正しく理解する学習活動を支援しました。 ・児童生徒1人1台の学習用端末の導入など、ICT教育を推進するうえで必要となる情報モラル教育を、専門機関と連携し小中学校で実施しました。 ・専門機関による相談窓口を設置し、児童生徒、保護者、教職員からのインターネット利用やネットトラブル等に関する相談に適切に対応しました。 ・飯田市PTA連合会と連携し、インターネットの適切な利用等に関する啓発チラシ等を作成し、家庭等に配布しました。		ネットトラブル等学習会講師謝礼			840				
			ネットトラブル等相談事業委託料			360				
					その他の経費		0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度			
			計画	実績	計画	実績	計画	実績		
	情報モラル、ネットトラブル防止等学習会	回	9	23	28	23	28	27	28	44
	ネットトラブル等相談件数	件	90	110	110	113	130	119	144	153
2年度 決算 (千円)	予算額	1,230	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額	1,200								
	財源の 状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	0							
一般財源	1,200									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	13	3	1,230	1,200	情報モラル教育推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・児童生徒にとってインターネットがより身近な存在になっており、それに伴い児童生徒や保護者からのネットトラブル等に関する相談や問い合わせも増加しています。 ・学習用端末などICT機器を活用した学習活動を日常的に実施していくうえで、これまで以上に児童生徒、教職員、保護者がインターネットの適切な利用等について理解を深める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・全校で、児童生徒がインターネットの適切な利用に関する学習や指導を、日常的、継続的に実施することが有効です。 ・ICT教育を推進するうえで必要となるルールづくりや情報モラル教育を、専門機関と連携し実施することが有効です。 ・児童生徒や保護者のインターネットの利用等に起因する悩みやトラブルの解決を支援する仕組みが必要です。							
次年度に向けての取り組み		・全校で、児童生徒や保護者がインターネットの有効性や危険性を正しく理解する情報モラル学習会を実施します。 ・日常的にICT教育を推進するうえで必要となるルールづくりや情報モラル教育を、学校や専門機関と連携し実施します。 ・専門機関による相談窓口を設置し、児童生徒や保護者等から寄せられるネットトラブル等の相談に適切に対応します。							